

**「京都府高次脳機能障害者支援プラン」に係るパブリックコメントの要旨
及びこれに対する府の考え方**

項目	意見の要旨	府の考え方
1 見立てる、 つなぐ機能	<p>入院中から退院後に利用できる相談窓口を明確にしてほしい。 (同意見 他5件)</p>	<p>サービス機関を紹介する社会資源マップ作成を盛り込んでおり、いただいた御意見を踏まえ、相談機関や医療、福祉、労働等関係支援機関をわかりやすく提示したいと存じます。</p>
	<p>外来リハ等の施設情報を府民、病院に広く提示してほしい。 (同意見 他2件)</p>	
	<p>中・北部圏域へサブコーディネーターを早く設置してほしい。 (同意見 他5件)</p>	<p>いただいた御意見を踏まえ、府リハ支援センターにおける高次脳機能障害支援コーディネーターの各圏域への支援強化を記載し、各圏域サブコーディネーターと連携の上、一貫した支援体制の構築に取り組んで参りたいと存じます。</p>
	<p>見立て～支えるまで核となる相談者によるケース会議や引き継ぎが必要。 (同意見 他1件)</p>	<p>一貫した支援体制の構築を図るため支援コーディネーターが医療から在宅に移行する際に円滑に次の段階へ移行できる支援の仕組みを作るとともに、府リハ支援センターを中心に、各段階において患者状況を情報共有できる連携パスの作成について関係支援機関と調整の上、取り組んで参りたいと存じます。</p>
	<p>連携パスは医療機関だけでなく、一貫して関わる支援機関で共有してほしい。 (同意見 他3件)</p>	
	<p>医療機関が障害特性に対応した診断、指導、リハビリのゴール設定ができるようにしてほしい。 (同意見 他4件)</p>	<p>いただいた御意見を踏まえ、府リハ支援センターと大学病院等専門医療機関が連携強化し、府内医療機関の体制整備を支援する旨を記載し、府リハ支援センターを中心に医療従事者等を対象とした研修会等を通して求められる支援ニーズに対応して参りたいと存じます。</p>
	<p>手帳取得に必要な診断書の書き方について、作成マニュアルを示し、医師会等を通じて広報してほしい。</p>	
2 訓練する 機能	<p>支援の目的として大切なのは、入院・通所を問わず、生活リズム（起床、就寝等）の安定と、生活に必要な活動（整容、調理等）の安定であることを明確にすべき。 (同意見 他8件)</p>	<p>府において、専門外来（医療）、生活訓練事業所（福祉）の設置を図ることを盛り込んでおり、本プランの実現を通して、関係機関と連携の上、各圏域の生活訓練事業所において生活技術や生活行動、生活管理等の日常生活能力を高めていくための訓練メニューの提供に努めて参りたいと存じます。</p>
	<p>職場、就労支援機関には継続的な支援がほしい。 (同意見 他3件)</p>	<p>いただいた御意見を踏まえ、就労支援機関との連携強化を記載し、就労に向けた支援の仕組みを構築して参りたいと存じます。</p>
	<p>公的機関において高次脳機能障害者の雇用の場を提供してほしい。</p>	<p>いただいた御意見を踏まえ、公的機関における実習や臨時雇用の機会提供を記載し、就労に向けた支援について就労支援機関と連携の上、取り組んで参りたいと存じます。</p>

3 安らく機能	<p>作業所等に通えない当事者が、家以外に楽しく過ごせる場所がほしい。</p> <p>(同意見 他1件)</p>	<p>精神科デイケアやグループワークにおける安らく機能の場の提供を盛り込んでおり、いただいた御意見を踏まえ、府リハ支援センターを中心に障害特性に対応したデイケア、グループワークのあり方を検討する旨を記載し、医療、福祉機関等との連携の上、取り組んで参りたいと存じます。</p>
4 支える機能	<p>受傷から年月が経ち、どこともつながらず病識のない人への支援策が必要。</p> <p>(同意見 他1件)</p>	<p>社会資源マップの作成等を盛り込んでおり、本プランの実現を通して、支援の必要な方がサービスにつながる支援体制の構築に取り組んで参りたいと存じます。</p>
	<p>在宅の当事者に対する支援の方向性が読み取れない。</p> <p>(同意見 他3件)</p>	<p>訪問支援者による生活場面での支援を盛り込んでおり、本プランの実現を通して、市町村、相談支援機関等との連携強化により、在宅におられる当事者の生活支援の充実に取り組んで参りたいと存じます。</p>
	<p>家族に対する精神面、福祉面の支援が必要。</p> <p>(同意見 他4件)</p>	<p>家族支援は非常に重要な柱と認識しており、支援機関と家族が課題共有できるための支援ニーズ評価表の作成を記載し、支援コーディネーターを中心に市町村や医療機関等の関係機関と連携の上、支援体制の構築に取り組んで参りたいと存じます。</p>
	<p>それぞれの機能の役割を果たす地域でのネットワーク構築が必要。</p> <p>(同意見 他9件)</p>	<p>本プランの実現を通して、地域の関係機関間のネットワーク構築に取り組んで参りたいと存じます。</p>
5 その他	<p>高次脳機能障害者への対応は疾患特性に応じた独自の体系が必要であるとともに、一般の方への理解が必要。</p> <p>(同意見 他15件)</p>	<p>本プランの実現を通して、引き続き社会的理解促進のための研修会を行うなど関係機関と連携の上、普及啓発に努めて参りたいと存じます。</p>
	<p>北部には診断、入院、回復期リハ(外来)まで一貫して対応してくれる病院がない。また、拠点は通院1時間程度のところに設置してほしい。</p> <p>(同意見 他8件)</p>	<p>まずは府において拠点設置を図り、いただいた御意見を踏まえ、資源整備状況も勘案しながら地域における拠点整備に向けた環境整備を図る旨を記載し、関係機関と連携の上、本プランの推進に努めて参りたいと存じます。</p>
	<p>潜在的な患者がいるため、目標数値を400人から、500～1,000人に引き上げるべき。</p>	<p>本プランの社会参加目標数値は、主として若年者の就労実現に向けた数値ですが、いただいた御趣旨のとおり、就労が困難な場合の生活支援についてもサービスにつながるよう支援体制の構築に努めて参りたいと存じます。</p>